

# 2016年6月 梅雨前線による大雨

6月19日から25日にかけて、梅雨前線が発達し九州を中心に大雨となった。特に熊本地区では総雨量1,000ミリ超、最大1時間降水量100ミリ超など記録的な豪雨となり、土砂崩れによって五木村の一部で基地局のサービス断が発生した。ドコモでは、五木村へ衛星携帯電話を即時貸出すことでお客様の通信確保を行うとともに、土砂の除去後、直ちに基地局の復旧を行った。

## 豪雨による被害状況

6月22日、熊本県五木村において土砂崩れが発生し、通信線や電力線が切断された。このため一部の地域で基地局がサービス中断となり、被災した基地局に近づくことができないため被害状況の確認や復旧が困難な状況となった。



伝送路切断箇所(土砂崩れ)

## 通信の確保

### ①行政機関等との連携

サービス中断となってしまった地域に対し、臨時に通信を確保する手段として、五木村を通じて衛星携帯電話2台を貸出。村民の方の安否連絡などにご活用いただいた。

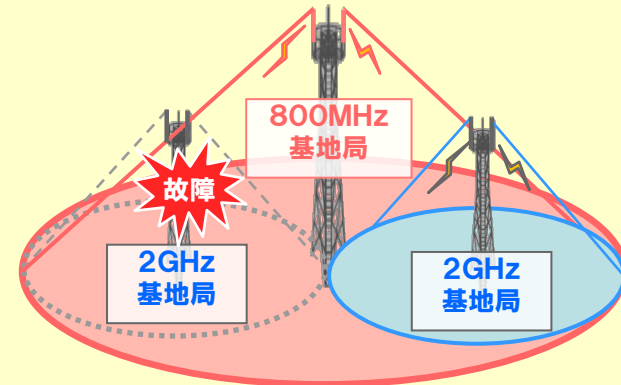
※該当エリアは避難勧告が出されている。また、避難所におけるサービス中断は無い。



貸出用衛星携帯電話

### ②周辺局によるエリア救済

五木村の孤立した地域以外にもサービス中断となった基地局があった。しかし、隣接の基地局でエリアカバーされており、通信サービスの提供に問題は発生していない。ドコモでは災害に強い基地局の配置を行っており、その効果が発揮されたものである。



周辺局によるエリア救済の例